

(1)「障害を理由とする差別の事例」応募用紙

※「障害のある方への配慮事例」に応募される方は、(2)にご記入ください。

あなた(応募者)のことをご記入ください。

性別	1. 男 2. 女
年代	10代以下・20代・30代・40代・50代・60代・70代・80代以上
区分 (該当の番号に○)	1. 障害のある方 2. 障害のある方の家族 3. 障害のある方の支援者 4. その他()

① 障害を理由として、「差別を受けたと思った」こと、「生活の中で嫌な思いをした」こと、「適切な配慮がなくて困った」こと、又は「障害を理由に差別を受けている人を見かけた」ことについてお書きください。

※その場面が分かるように、なるべく具体的に記入ください。

--

事例の場面 (該当の番号に○)	1. 通所先又は入所先 2. 学校 3. 勤務先 4. 住まい(家庭等) 5. 病院 6. 交通機関・道路 7. 役所の窓口 8. 公共施設 9. 買い物先 10. その他()
--------------------	--

→次のページにもご記入ください

② ①の事例について、「こうしてほしかった」、「こうしてあげた方がよい」と思ったことがあればお書きください。 ※ない場合は、記入しなくても構いません。

↓ 差別を受けたと思った人、生活の中で嫌な思いをした人、適切な配慮がなくて困った人についてお書きください。分からない場合は記入しなくて結構です。

性 別	1. 男 2. 女
年 代	10代以下・20代・30代・40代・50代・60代・70代・80代以上
障害種別 (該当の番号に○)	1. 肢体不自由 2. 視覚障害 3. 聴覚・平衡機能障害 4. 内部機能障害 5. 音声・言語・そしゃく機能障害 6. 知的障害 7. 精神障害 8. 発達障害 9. 高次脳機能障害 10. 難病 11. その他 ()

→ (2) の事例があれば、次のページもご記入ください。

ない場合はこれで終わりです。郵送、FAX、又はメールでお送りください。

(2) 「障害のある方への配慮事例」応募用紙

※「障害を理由とする差別の事例」に応募される方は、(1)にご記入ください。

障害のある方への「配慮としてうれしかった」こと、「配慮があって助かった」こと、
又は障害のある方への「配慮を見かけたこと」についてお書きください。

※その場面が分かるように、なるべく具体的にご記入ください。

--

事例の場面 (該当の番号に○)	1. 通所先又は入所先 2. 学校 3. 勤務先 4. 住まい(家庭等) 5. 病院 6. 交通機関・道路 7. 役所の窓口 8. 公共施設 9. 買い物先 10. その他()
--------------------	--

↓ 配慮を受けた方についてお書きください。分からない場合は記入しなくて結構です。

性別	1. 男 2. 女
----	--------------

年代	10代以下・20代・30代・40代・50代・60代・70代・80代以上
----	-------------------------------------

障害種別 (該当の番号に○)	1. 肢体不自由 2. 視覚障害 3. 聴覚・平衡機能障害 4. 内部機能障害 5. 音声・言語・そしゃく機能障害 6. 知的障害 7. 精神障害 8. 発達障害 9. 高次脳機能障害 10. 難病 11. その他()
-------------------	--

ご協力ありがとうございました。郵送、FAX、又はメールでお送りください。